

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

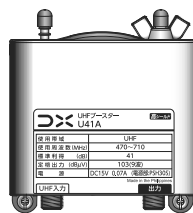
高シールド

家庭用ブースター

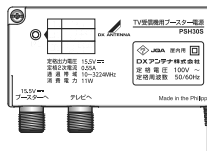
UHF 470~710MHz 増幅用
前置ブースター用給電スイッチ付
DC15V電源重畳方式

U41A UHF41dB形

増幅部 (屋外/屋内用)



電源部 (屋内用)



本製品はケーブルテレビとFM放送には使用できません。

付属品



防水キャップ……2個



F5接続リング付……4個
(5C相当ケーブル用)

ブースターの効果について (知っておいていただきたいこと)

このような場合に **効果があります**

- 分配端子が多く、壁面端子レベルが不足する場合
- テレビやデジタルレコーダーを増やしたとき
- 弱電界地域での受信

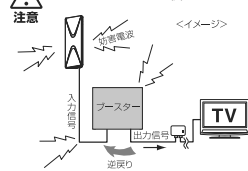
このような場合、ブースターを使用しても **効果がありません**

- 電波の受信品質が低い
- 視聴エリアではない電波格にアンテナを向けている
- ブースターを接続する前の方がよく映っていた
- 明夕で映らないチャンネルがある など

受信品質を向上させるため、アンテナを再調整したり、アンテナを変更する必要があります。

工事店にご相談ください

ブースターは正しくお使いください。



ブースターは信号を増幅する機能上、正しく取り付けしないと、自分の家や近所のテレビの映りが悪くなる場合があります。

- 入力端子・出力端子の配線は、取扱説明書に従い確実に行う
- 入力側と出力側のケーブルは、来たるブースターに巻きつけない
- テレビは必ず同軸ケーブルを使う
- アンテナマストに取り付ける場合、アンテナとブースターの距離を1m以上離す

ブースターを正しく使用しないと、ブースター内で増幅された出力信号が正常にテレビへ送られず、また出力信号の一部が入力側に逆戻りして、発塵(妨害電波を発生する現象)を起こすことがあります。一台のブースターが発塵を起こすと、ご近所の数十台、数百台のテレビの映りが悪くなる場合があります。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

一般的な注意事項	機器の分解禁止	水ぬれ禁止	接触禁止	一般的な注意事項	抜取り指示	指示を守る
----------	---------	-------	------	----------	-------	-------

警告

異常があるときは、**すぐに使用を止める**
煙が出ている、変なにおいがあるなどの異常状態のまま使用しない
火災や感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して販売店・カスタマーセンターにご相談ください。

表示された電源電圧以外の電圧で**使用しない**
火災や感電の原因となります。

同軸ケーブルには**電流が流れることがありますので**、電流を流す場合、途中には**通電機器以外に絶対に挿入しない**

通電機器を挿入する場合は通電端子をよく確かめてお使いください。もし、非通電機器を挿入すると、回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。

電源プラグは、**コンセントの根元までしっかりと差し込む**
コミやほこりが付着しているときは拭き取ってください。火災の原因となります。

電源コードを**抜くときは、必ずプラグを持って抜く**
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

電源プラグの**抜きやすい場所に設置する**
異常があった場合などに、すぐに電源プラグをコンセントから抜ける場所に設置してください。

ぬれた手で電源プラグを**触らない**
感電の原因となります。

雷が**鳴りだしたら、製品には触れない**
感電の原因となります。

同軸ケーブルを**傷つたりしない**
本製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがあります。接続や接点の加工などで心線と編組を接触させたり、同軸ケーブルを傷ついたりしないようにしてください。火災や感電の原因となります。

電源コードや同軸ケーブルを**接続した状態で移動しない**
接続した状態で移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

ケースが**破損した場合は、電源プラグや同軸ケーブルを抜く**
本製品から電源プラグや同軸ケーブルを抜いて、販売店・カスタマーセンターにご相談ください。そのまます使用すると、火災や感電の原因となります。

製品に**テーパークロスやカーテンなどの燃えやすいもの**を掛けたり、**じゅうたんや布団のうえに置かない**
熱がこもり、火災の原因となります。

製品を**分解・改造しない**
感電やけがの原因となります。また、製品の性能が維持できなくなり、故障の原因となります。

製品内部に**水が入ったり、ぬれたらしないようにカバーを正しく閉め、また、接続する同軸ケーブルには防水キャップを正しく取り付ける**
万一、内部に水などが入った場合は、まず本製品の電源プラグをコンセントから抜いて、販売店・カスタマーセンターにご相談ください。そのまます使用すると、火災や感電の原因となります。

製品内部に**水などが入った場合や、落としたり破損した場合は、すぐに接続している電源プラグを抜く**
万一、落としたり、内部に水などが入った場合は、まず本製品に接続している電源プラグをコンセントから抜いて、販売店・カスタマーセンターにご相談ください。そのまます使用すると、火災や感電の原因となります。

ブースター電源部を**以下の場所に設置しない**
変形や火災、感電など事故の原因となり、製品寿命が短くなる場合があります。

- 直射日光の当たる場所
- 放熱機能のないボックス内
- 屋外・風雨・湿気・洗剤・湯気がかかる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台や加湿器のそばなど高温になる場所
- 油煙や湯気があがる場所

ブースター増幅部を**以下の場所に設置しない**
落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

- 強度の弱い場所
- 不安定な場所
- ぐらつきたり振動したりする場所
- 傾いた場所

電源コードを**傷ついたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない**
また、重いものをのせたり、加熱(熱器具に近づけるなど)したりしない
火災や感電の原因となります。電源コードが傷んだとき(心線の露出、断線など)はお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

製品内部に**異物などを差し込まない**
製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。

取り付けネジや接続の締付け力(トルク)に**指定がある場合は、その力(トルク)で締め付け、固定する**
落ちたり、破損したりして、けがや故障の原因となります。

製品内部に**異物などを差し込まない**
製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。

AMラジオから**1.5m以上離して使用する**
AMラジオの近くで使用するとうラジオ音声にノイズが入る場合があります。

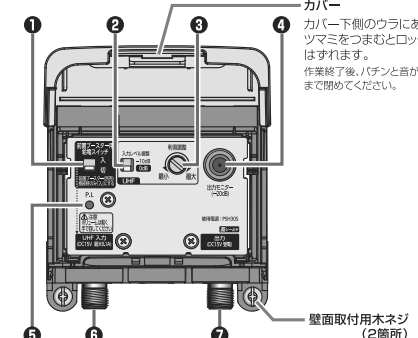
お取り扱いの前に ※設置作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行ってください。

- ブースターを落としたり、ぶつけたりしないよう注意してください。
- 入出力端子へのF形接続の接続は、接続ナットを2N・mで締め付けてください(締め付けの過不足は故障や障害の原因となります)。
- 電源部(PSH30S)は、この製品の増幅部以外には使用しないでください。

1 各部の名称と機能

※下部スイッチ位置は出荷時の設定です。出荷時のボリューム位置は最大値です。
※各スイッチおよびボリュームは手で軽く回してください。強く回すとボリュームが破損する恐れがあります。

■増幅部 (カバーを開けた状態)



1 前置ブースター用給電スイッチ

増幅部とUHFアンテナ間にUHF前置ブースター(別売)を接続する場合に「入」にします。(電源供給が同軸重畳方式の前置ブースターの場合)
※ 出荷時: 切
※ 詳細はウラ面「接続例」をご覧ください。

2 利得切換(入力レベル調整)スイッチ

アンテナからの信号を増幅する際の利得を選択します。
※ 出荷時: UHF ……………35dB(±10)

3 利得調整ボリューム

UHF帯域では10dBの利得を連続で調整できます。
※ 出荷時: 利得最大
※ ボリュームは必ず手で回してください。(工具を使うと破損します。)

カバー
カバー下側のウラにあるツマミをつまむとロックがはずれます。
作業終了後、パチンと音が鳴るまで閉めてください。

4 出力モニター端子(〜20dB)

レベルチェッカー(別売)などを用いて調整をする場合に使用します。

5 P.L.(パイロットランプ)

電源を供給すると点灯します。

6 UHF入力端子

UHFアンテナに接続します。
●を「入」にするとUHF前置ブースター(別売)に電源を供給できます。

7 出力端子

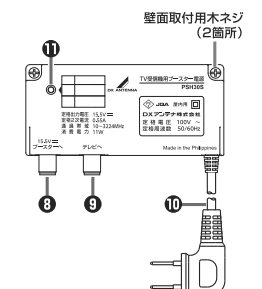
●と接続します。
増幅された信号が出力されます。同時に電源部から電源が供給されます。

- UHF前置ブースター(別売)を接続しない場合は必ず●を「切」にしてください。「入」で使用すると、本製品が動作せず、故障の原因となります。
- ●の入力端子に別売のアンテナターミナル(減衰器)を接続する場合は、必ず通電仕様のものを使用してください。
- スイッチを切り換える際は切替操作を数回行い、スイッチ接点部の活性化(クリーニング)をしてください。長期間操作をしないと接点部に酸化膜が発生し、接触不良の原因となります。



注意

■電源部



8 ブースターへ

●と接続します。増幅された信号が入力されます。同時に増幅部へ電源を供給します。

9 テレビへ

テレビと接続します。増幅された信号をテレビ側へ出力します。

10 電源コード

電源プラグをAC100Vコンセント(50/60Hz)に差し込むことにより、電源供給を行います。
※ パイロットランプが点灯しない、異常に熱くなる等の異常がない限り電源コードは抜かないでください。テレビ放送が見られなくなります。

11 P.L.(パイロットランプ)

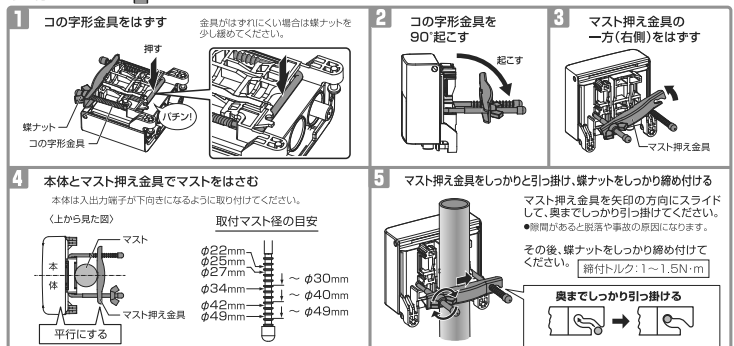
電源プラグをAC100Vコンセント(50/60Hz)に差し込みと点滅し、同軸ケーブルを増幅部に接続すると、点灯します。同軸ケーブルがショートや断線している、下記のように光でお知らせします。

【お知らせ】	【状態】
点灯	正常
点滅	断線または未接続
消灯	ショートまたはショート

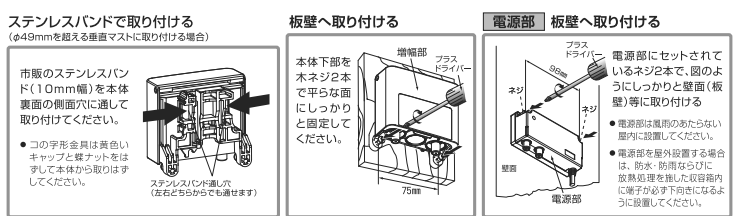
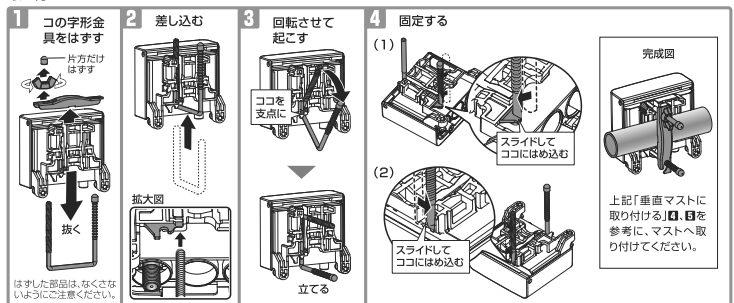
※ 点滅・消灯のときはウラ面「図」を参照してください。

2 取り付ける

垂直マストに取り付ける	増幅部	電源部	壁面取付用ネジ(2箇所)
-------------	-----	-----	--------------

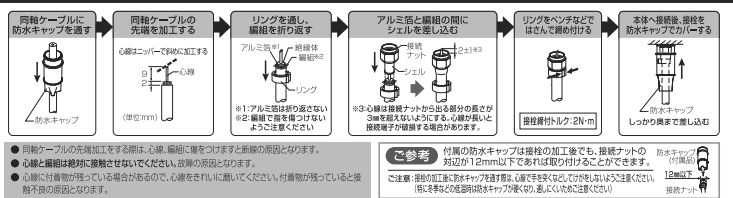


コ字形金具を付け替えると、水平マストにも取り付けできます。付け換え手順は下記をご覧ください。



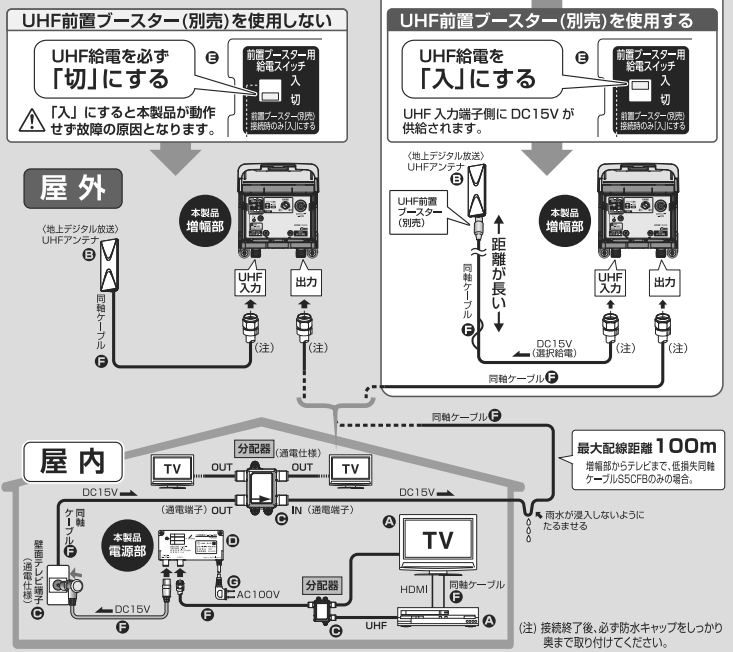
3 接栓への同軸ケーブルのつなぎ方

※F-5接栓(付属品)への同軸ケーブルの加工方法
(SSCFB相当ケーブルの場合)



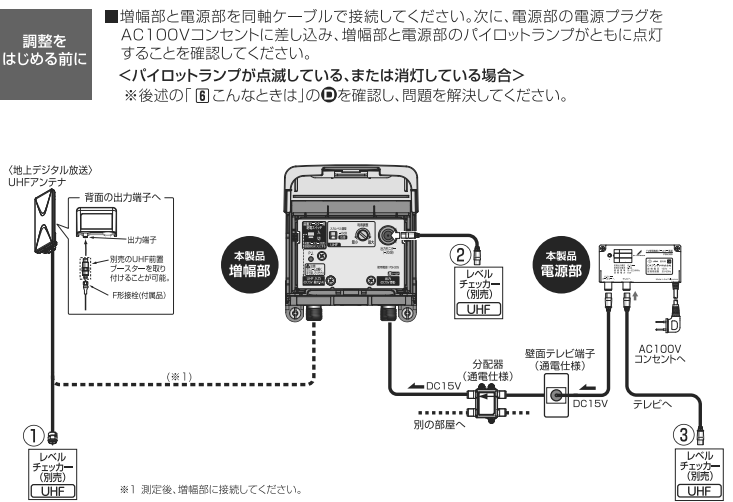
4 接続例

※図中の④〜⑥は、後述「6 こんなときは」に対応しています。
※増幅部と電源部の間に接続する機器は、通電形を使用してください。



5 調整する

調整にはレベルチェッカー等の測定器を使用してください。



1 入力レベルの確認

ブースターへの入力レベルをレベルチェッカー(別売)などで確認し、受信可能なチャンネルの入力レベルに応じて「利得調整ボリューム」と「利得切換スイッチ」で調整してください。

●入力レベル範囲の下限(UHF:41dBμV)に満たない場合
アンテナの方向の再調整を行ってください。それでも改善しない場合は、UHF前置ブースター(別売)の追加や、高利得・指向性アンテナへの変更の検討が必要です。

●入力レベル範囲の上限(UHF:72dBμV)を超える場合
別売のアンテナターナーを使用して調整してください。

2 出力レベルの確認

出力モニター端子にレベルチェッカー(別売)などを接続して定格出力レベル(出力モニター端子レベル+20dB)を超えないように利得調整ボリュームを調整してください。

3 最終チェック

テレビ受信機(以下テレビ)への入力レベルをレベルチェッカー(別売)などで確認し、右表(上段)の範囲であることを確認してください。最後にテレビで、受信可能なチャンネルの映像が正常に映ることを確認してください。

●レベルの上限を超える場合
利得調整ボリュームで調整してください。
調整できない場合は、利得切換スイッチを再調整してください。

●レベルの下限に満たない場合
後述の「6 こんなときは」の⑥をご確認ください。
お買い上げの販売店、および工事店にご相談ください。

帯域	入力レベル	利得切換スイッチ
UHF	41~62 dBμV	20dB-15dB (標準)
UHF	51~72 dBμV	30dB-15dB (高利得)

入力レベルの測定値によって、複数のスイッチに当てはまる場合は、高い利得側を選択してください。

帯域	テレビ受信機入力レベル	利得調整ボリューム
UHF	47~81 dBμV	最小 ~ 最大

<ご参考> 壁面テレビ端子出力レベル

帯域	テレビ受信機入力レベル
UHF	50~81 dBμV

6 こんなときは

※調整しても放送が映らない場合や、ブロックノイズがある場合は下記項目をチェックしてください。

調整時

症状

ここをチェック

対策・処置のしかた

後日

※調整しても放送が映らない場合や、ブロックノイズがある場合は下記項目をチェックしてください。

仕様

■外形寸法図

＜増幅部＞

＜電源部：PSH30S＞

※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

（単位：mm）

■規格表

品名	型番	UHFブースター / U41A
使用帯域	UHF	
周波数帯域	470~710	
入力レベル範囲	41~62 (72)dBμV	
増利得	41	
定格出力レベル	103(98)	
利得切換入力レベル	31.41 (スイッチ切替式)	
利得調整範囲	0~10dB (連続可変)	
帯域内周波数特性	±2.5以内	
雑音指数	1.5以下 (dB)	
入出力インピーダンス	75 (F形)	
VSWR	2.5以下	
相互変調 (IM3)	-68以下 (dB)	
CIN	-	
出力モニター	-20	
直流供給電源	AC100V(50/60Hz) / 2.0W, 3.9W (標準) DC15V / 0.07A, 0.17A (最大)	
使用温度範囲	-20~+50	
耐湿度	34以下	
外形寸法	84(H)X90(W)X47(D)	
適合マス	φ2.2~4.9	
質量	0.22	

■保証書

保証期間

保証期間

保証書

■規格表

品名	型番	UHFブースター / U41A
使用帯域	UHF	
周波数帯域	470~710	
入力レベル範囲	41~62 (72)dBμV	
増利得	41	
定格出力レベル	103(98)	
利得切換入力レベル	31.41 (スイッチ切替式)	
利得調整範囲	0~10dB (連続可変)	
帯域内周波数特性	±2.5以内	
雑音指数	1.5以下 (dB)	
入出力インピーダンス	75 (F形)	
VSWR	2.5以下	
相互変調 (IM3)	-68以下 (dB)	
CIN	-	
出力モニター	-20	
直流供給電源	AC100V(50/60Hz) / 2.0W, 3.9W (標準) DC15V / 0.07A, 0.17A (最大)	
使用温度範囲	-20~+50	
耐湿度	34以下	
外形寸法	84(H)X90(W)X47(D)	
適合マス	φ2.2~4.9	
質量	0.22	

■保証書

保証期間

保証期間

保証書

■保証書

保証期間

保証期間

保証書

カスタマーセンター

0570-033-083

DXアンテナ株式会社

0570-033-083

0570-033-083